

つて見れば、此種の雜誌は、二十の上も數へることが出来よう。それは、これから家庭に讀書の嗜好をもつ主婦が出来るに従つて増したので、先づは家庭の一進歩と見て宜しからうが、然し、雜誌だから、書物だからといつて、其書く所いふ所が皆穩當な説許りとはいはれぬ、故に讀むのはよいが、夫と同時に、雜誌に讀まれぬ用心をして、讀んだものを精細に批評する力を得て置ねばならぬ

保育者のため

幼稚園に於ける自然研究(三)

平山 ひさ

○フレール氏は凡ての著書の中に、動物を幼児の友とする様にと望んで居る。幼児は動物を世話する事に由て、動物は何を要求するか、どんな感

情を有つて居るかを知り、又自身動物に對する感情が養成され、之が延ひて人間の生活に對する養ひや注意を知る事になる。即ち植物に對する注意が動物に對する注意に進み、遂に人間にまで及ぶものである。

○幼児を動物と親ませるには田舎がよろしい。其處には蝶も飛び牛も遊び雀も巢を作つて居る。併しそれ故にあらゆる幼稚園を畑の中に待つて行くといふ事もできぬ。さればと言つて折角野原や畑に居る動物を、彼等にとつては不便な爲にならぬ町中に連れて來るがよいとも言はれぬ。けれども何處でも何人でも犬や猫を飼養する位はできそうなので、之等を正しく愛しく親切に養ふ良習慣を興へるのは至極結構な事である。又少し注意しなへすれば、鶏とか兎とかをも飼ふ事もできそうな

ものである。

○雞とかカナリヤとかを一定の場所に閉ぢ込めて置く事は、鳥の飛ぶといふ自由を奪つて人間が束縛して居るひとひ事である、と幼児が考へるかも知れず、又實際其通である。併し幼児に向つて性質のわしい鳥類や野生の鳥類が閉ぢ込められて困つて居るのと、先祖代々永い間人間に飼はれて、籠の中に生れて他に家あるを知らぬカナリヤの様な鳥を人間が保護してやるのとは、差異がある事を知らせるのは必要な事である。

○幼児が手づから植物を培養するのは良い事であると同じく、動物に對して幼児が注意して之を養ひ自ら手を下して親切に世話をするといふ事は、精神的にも科學上にも至極有益な事である。こゝにいふ事をして居る間に、幼児は動物の爲になる事

の爲には、自分の愉快を犠牲にしてもよい場合がある事を學ぶ、即ち善をする爲には自己の慾望を殺いでもするといふ事を學ぶ。そうして此動物に對する愛は移して人間の中の弱者に向つてはたらく様になり段々進んで何人にも親切な良い人となる。

○幼児の周囲にある注意すべき動物に就て科學的研究をさせるのは良い事であるが、併し此場合に幼児の友としての動物を害せず、苛めず、驚かさぬ範圍内でしなければならぬので、生き物を苦めてまでも科學的知識を得させる必要はない。知識が殖えても同情心が減じては何にもならぬ。

○幼児の目前にある動植物に就てあまり知的に分類し分解する事は不必要なので、それはほんの其動物なり植物なりの特徴とすべき外部のあらはれ

を注意させる位で澤山である。あまり六かしく知的に知らせるよりも其動植物が生命を有つて居る實に不可思議な生命といふものを有して居るといふ事を知らしめて、其生命に對する尊敬を拂はせるといふ事が必要である。

○幼児には手近な動植物、實物に接する事のできる物に就て親まじめ研究せしめる外に、繪畫を十分利用して到底通例の場所では見られぬ動物とか遠い他國の植物とかを見せる事もできる。

○其他唱歌とか談話とかに由て動物に就て教へたり、又は近邊の公園に連れて行くとか、牧場を見せるとか四邊の風物を利用する事も怠らぬがよろし。

○幼稚園ではなるべく種々の自然物を集める事が大切である。たとへば鳥の巢を見せるとか、蠶の

卵、繭、絹を見せるとか、其他種々の物の卵予とか、貝の種類を集めるとか、いろ／＼の草木を採集するとか、皆幼児に自然物を愛好する趣味を養ふ事になるので、幼児は喜んで之を研究したり寫生したりするものである。

○幼児が自然に對して正しく賢き愛を有ち同情する様に、遊戲を大に用ふるといふ事は、フレーベル氏の考へられた良い方法である。『母の遊戲』の殆ど半分は自然と自然現象に關するもので、雛雞を呼ぶとか、魚になつて泳ぐとか、種子になり花になりて植物生育に模するとかの遊戲は、是れ皆自然を知りて之を愛し之を友とする事を教へるの事で、幼児は自ら之に由て自然に對する彼等の盡すべき務を學ぶ事になる。

○右の様な遊戲は大人にとりては凡て一場の遊び

であるが幼児にとりては深い意味を有つて居るものである。何となれば遊戯は彼等の生命であり、課程であり、はたらきであるからである。それで此幼児と離れられぬ關係のある遊戯を用ひて、幼兒に自然を教へるといふ事は至當な事で、凡て自然に對する興味を養ふといふ事は、幼兒に廣大無邊の宇宙を教へ其間に含まるゝ眞理攻究の基礎となすものである。

(完)

會報

去る六月十七日、本會第三十七回常會を京橋區築地朝海小學校に開きたり、當日は相憎の雨天なりしに係はらず、來會者五十名に餘り、席上東基吉君笹野豊美君の演説あり、次ぎて、田中ふさ子氏の組合の報告、山田ます君の物を買ひたがる子

の習癖の矯正法につきての質問等ありて中々賑かなりき、會の終はりたるは、午後五時頃なりき。

入會

- 日本橋區石町一ノ十一
- 女子高等師範學校附屬小學校内
- 日本橋區藥研堀町二六
- 上州碓氷郡原市町一四六私立原市赤心幼稚園内
- 神戸市下山手通七丁目九七ノ三
- 私立聖家族幼稚園内
- 本郷區五丁目十九番地奥隅方
- 美作國津山町田町私立幼稚園
- 麴町區麴町幼稚園
- 麴町區麴町幼稚園
- 上州高崎市赤坂官舎一〇七
- 本所區線町五丁目二十八番地
- 赤坂區青山六丁目百二〇
- 靜岡縣田方郡三島町小仲島四五〇
- 靜岡縣田方郡三島町一四〇〇

會費領收(自明治三十八年五月廿五日)

金額	年	月	日	姓	名
六〇	三	八	五	三	八
				一	〇
				五	十九